

<先端設備等導入計画 認定申請書提出用チェックシート>

～必要事項を記入し、本チェックシートを申請書に添付してください～

事業者名			
住所(返送先)			
本件担当者名	担当者メールアドレス		
電話番号		FAX番号	

【下記項目について提出前に確認を行い、右側の申請者チェック欄にシ点(非該当なら斜線)を入れてください。】

		申請者 チェック	市使用欄
I 提出書類について			
1	申請時に 必要な書類	先端設備等導入計画に係る認定申請書	
2		先端設備等導入計画	
2		認定経営革新等支援機関による事前確認書	
3		認定経営革新等支援機関が発行する投資計画に関する確認書	
4		《賃上げ方針を表明する場合》 従業員への賃上げ方針を表明したことを証明する書面	
5		提出資料の写しを取ってありますか。 ※固定資産税の特例措置を受ける場合は、税の申告の際に上記2及び認定書の写しが必要になります。	

II 申請書・計画の記載事項について ※番号は「申」が申請書、「計」が計画の各項目番号に対応

申	申請書表紙に住所並びに代表者の役職及び氏名を記載してください。 ※提出時には書式内の備考及び記載要領を削除してください。		
計-1	名称等は正確に記載してください。(ただし、法人番号については個人事業主等、法人番号が指定されていない者は記載不要です。) 「主たる業種」欄には、日本標準産業分類の中分類を記載してください。		
計-2	計画期間は、3年、4年または5年となるように記載してください。		
計-3①	自社の事業概要については、自社の事業内容について、その概要を記載してください。		
計-3②	自社の経営状況については、売上高等の財務指標や顧客の数、主力取引先企業の推移、市場の規模やシェア、自社の強み・弱み等について分析し、改善すべき項目等について記載してください。		
計-4(1)①	具体的な取組内容については、実際に先端設備等を導入し、実践する取組内容について記載してください。		
計-4(1)②	将来の展望については、先端設備等の導入による効果、将来の経営状況の展望について記載してください。		
計-4(2)	「A 原状」は計画開始直前の決算(実績)、「B 計画終了時の目標」は計画終了直前決算(目標)を基に計算してください。 認定を受けるためには、伸び率が年平均3%以上であることが必要となります。		
計-4(3)	導入を予定している先端設備等を記載してください。 なお、本欄に記載する設備は、直接生産もしくは販売または役務の提供の用に供するもののみです。		
計-4(3)	「所在地」欄には、当該設備等の設置予定地の住所を、「静岡県焼津市」を含めて記載してください。		
計-4(3)	「設備等の種類」欄には、減価償却資産の種類(機械及び装置、器具及び備品、工具、建物附属設備)を記載してください。		
計-4(3)	「設備等の種類別小計」欄には、減価償却資産の種類ごとに数量、金額の小計を記載してください。		
計-5	「用途・用途」欄には、必要とする資金について、具体的な用途・用途を記載してください。		
計-5	「資金調達方法」欄には、自己資金、融資、補助金等の資金調達方法を記載してください。		
計-5	同一の用途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には、資金調達方法ごとに項目を分けて記載してください。		

III その他

○本計画の申請に併せて補助金等の申請を予定している場合、その補助金等の名称等を記載してください。

補助金等名称:

交付機関名:

申請予定時期:

○認定経営革新等支援機関の名称等を記載してください。

認定経営革新等支援
機関の名称

支店名

担当者
連絡先(TEL)

★計画認定後、アンケート調査等を実施する場合がありますので、その際はご協力をお願いいたします。

備考欄(市使用欄)

受領日:令和 年 月 日

--